

WHO ファクトシート

ジェンダーと健康

Gender and health

2018年8月23日

重要な事実

- ・ジェンダーとは、特定の社会文化的背景においてすべての人々にとって適切であると考えられる行動、活動、期待や機会を形成する社会的に構築された役割である。同時にジェンダーとは、人々間の関係性であり、それら人間関係における力関係でもある。
- ・ジェンダーは、生物学的性別カテゴリー（男性、女性）と関連するが、異なるものである。
- ・ジェンダーは、健康格差の決定要因であり、社会経済的地位、年齢、人種、障害、性的指向などとは関連しつつ別個のものである。
- ・ジェンダーは、他の決定要因との相互関連性や、リスクと露出、行動及び保健医療システム対応の性差性への影響を通じて、持続可能な開発目標 SDG3 の中での全ての目標に影響を与える。
- ・ジェンダーは、保健及び社会福祉労働者の雇用、労働条件やキャリア形成に影響を与える。
- ・WHO は、ジェンダーがいかに保健行動、サービスへのアクセス、保健ケアに至る道筋を決定しているか、そしてジェンダーがいかに他の健康決定要因や不平等要因と相互関連しているかについて認識し、理解し、変換するジェンダー対応保健システムを促進することにより加盟国を支援するよう活動している。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Gender and health

ファクトシート原文は [こちら](#)